

“ はま ” の環境と漁業を考える ワークショップ



開催日時：平成 20 年 8 月 9 日(土) 13:00 ~
募集定員：30 人
場所：函館市白尻町 白尻漁港

開催趣旨

“ はま ” は、広大な海洋環境の中で河川や沿岸域にも関わりを持ち、地域の歴史・文化を育むコミュニティとして我々の暮らしに関わっている重要な場所である。一方、地球温暖化や様々な異常気象は海洋生物の生態系とそれら海洋資源を利用して生計を立てている水産漁業者に多大な影響を及ぼし始めてきている。海洋資源の長期持続可能な利用、つまり環境を考えない海の開発行為や海洋資源の乱獲等を止め、環境と人間の生活を共存させ、海洋資源を管理しなければならない。本ワークショップでは、定置網の網起しの現場と臨海研究所の見学、講演の聴講、そして意見交換を含めた質疑応答でこれからの “ はま ” そして海岸の環境や沿岸水産業の未来を考えていきたい。

プログラム

13:30 ~ 15:00 定置網の網起しの船上見学

長靴、救命胴衣は貸与、船上で風に吹かれたり、多少水飛沫がかかっても良い服装をする。

15:15 ~ 16:00 白尻臨海研究所施設見学

16:25 ~ 意見交換会

(コーディネーター：清野聡子氏 東京大学大学院 総合文化研究科 広域科学専攻 助教)

16:25 ~ 16:30 あいさつ

16:30 ~ 17:00 演題：「持続可能な沿岸漁業とは」

講師：松石隆氏 北海道大学 大学院水産科学研究院 農学博士 准教授

17:00 ~ 18:00 「はま、海岸の環境を考える - 海岸環境調査研究会のメンバーから」

パネラー：岸田弘之氏 国土交通省 国土技術政策総合研究所 環境研究部長

小島あずさ氏 JEAN / クリーンアップ全国事務局 代表

佐藤慎司氏 東京大学大学院 工学系研究科 社会基盤工学専攻 教授

清野聡子氏 東京大学大学院 総合文化研究科 広域科学専攻 助教

竹村公太郎氏 財団法人リバーフロント整備センター 理事長

花輪伸一氏 WWF Japan 自然保護室 主任

(五十音順)

18:00 ~ 18:55 質疑応答

18:55 ~ 19:00 おわりに

* 参加受付は白尻漁港にて 13:00 ~ 13:30 の間までに済ませて下さい。

* 臨海研究所見学終了後に講演会場である「ひろめ荘」までマイクロバスにて移動します。

主催：NPO 法人川や海を守り伝統を伝える会 海岸環境調査研究会

後援：函館市南茅部支所 南茅部漁業協同組合 北海道大学白尻水産実験所 財団法人リバーフロント整備センター

NPO 法人日本水フォーラム